

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和4年2月4日
練馬区立南田中小学校
みなみん学級だより
NO.37



今年の冬は、例年に比べて、寒さが厳しいように思います。しかし暦の上では、今日、2月4日は立春。空気は冷たくても、陽の光が少しずつ柔らかくなり、春の訪れを感じるようになってきました。これからは、三寒四温と言われ、寒い日と暖かい日を繰り返しながら春になっていきます。全てのものが芽吹いていく春、躍動していく春が待ち遠しいです。

本日、2月4日（金）に、みなみん学級の研究発表会と講演会が行われました。配信方法については、後日、お知らせいたしますので、ぜひ、ご覧ください。

☆2月のカレンダー☆

2月といえば、「節分」「豆まき」「鬼」を連想する子供が多く、カレンダーの絵も、豆まきをイメージした作品が多くなりました。そのような中で、「雪うさぎ」に取り組んだグループがありました。ウサギは、図工でつくった雪だるまのつくり方を生かしており、図工との関連性をもたせた作品でした。また、2月は、建国記念の日などの祝日もあり、祝日の意味を考えたり、バレンタインなどの行事を確認したりしたグループもありました。下の写真は、各グループでつくったカレンダーの絵の部分です。



☆「鬼はそと～、福はうち～」☆

本来の節分の日よりも1日早いのですが、鬼を早く追い出そうということで、2月2日（水）に豆まきをしました。「鬼はどこにいるのだろう。」との問いかけに、「鬼ヶ島」「地獄」という答えが返って来ました。「鬼ヶ島から来るには時間がかかって、今日の豆まきには間に合わないなあ。もっと近くにいるのじゃないの？」と聞くと、「心の中にいる鬼ですか？」と気づき、自分の心の中にはどんな鬼がいるのか、心に問いかけてみました。「怒り鬼」「好き嫌い鬼」「宿題やりたくない鬼」と、日頃から自分が気付いていることを発言する子もいました。なかなか気が付かない子には、日頃の生活の様子からどんな鬼がいるのだろうと教師と一緒に考えて、追い出したい鬼を決めました。「悪い言葉を使う鬼」「決められない鬼」「恥ずかしがり屋鬼」などなど、たくさんの鬼が見つかりました。図工でつくった鬼の顔めがけて思いっきり豆を投げて、鬼退治をしました！！